


生薬解説 214 せー9

音順	生薬名	中医の性味・帰経	中医の用量
せー9	せいようじん 西洋参	苦・微甘・寒 心・肺・腎	3～6g、煎服。
中医学生薬解説、参考・使用上の注意 および中医学以外の生薬解説・生薬学解説			
中医生薬解説			
 <p>アメリカニンジンの根</p>		<p><b>補気養陰・清火生津</b> 熱病による気津両傷の倦怠感、口渇などの症候に、単味で、あるいは鮮地黄・鮮石斛・麦門冬などと用いる。</p> <p>肺陰虚による咳嗽、呼吸困難、痰に血が混じるなどの症候に、天門冬・麦門冬・知母・地骨皮・貝母などと用いる。</p>	
		<p>使用上の注意 別に煎じて服用する。 陽虚、胃の寒湿には禁忌である。 鉄器、火炒を忌む。 藜蘆に反する。</p>	